1 次の5つの群の中で同型なものはどれとどれか、簡単な理由を添えて述べよ。

$$\mathbb{Z}_6$$
, $\mathbb{Z}_2 \times \mathbb{Z}_3$, C_6 , $C_2 \times C_3$, $\mathbb{Z}_2 \times C_3$.

上の 5 つの群はすべて同型である。まず、 $C_n \cong \mathbb{Z}_n$ が一般に成り立つ。したがって、

$$C_6 \cong \mathbb{Z}_6, \quad C_2 \times C_3 \cong \mathbb{Z}_2 \times \mathbb{Z}_3, \quad \mathbb{Z}_2 \times C_3 \cong \mathbb{Z}_2 \times \mathbb{Z}_3$$

である。次に、m と n が互いに素であるとき $\mathbb{Z}_m \times \mathbb{Z}_n \cong \mathbb{Z}_{mn}$ であることに注意すれば、

$$\mathbb{Z}_2 \times \mathbb{Z}_3 \cong \mathbb{Z}_6$$

となって、すべてが Z6 に同型である。

2

- (i) 3次対称群 S_3 の各要素の位数を求めよ。
- (ii) 3 次対称群 S_3 の巡回部分群 (巡回群である部分群)をすべて求めよ。 位数の定義に基づいて計算すれば、

ord
$$\begin{pmatrix} 1 & 2 & 3 \\ 1 & 2 & 3 \end{pmatrix} = 1$$
, ord $\begin{pmatrix} 1 & 2 & 3 \\ 1 & 3 & 2 \end{pmatrix} = 2$, ord $\begin{pmatrix} 1 & 2 & 3 \\ 3 & 2 & 1 \end{pmatrix} = 2$, ord $\begin{pmatrix} 1 & 2 & 3 \\ 2 & 1 & 3 \end{pmatrix} = 2$, ord $\begin{pmatrix} 1 & 2 & 3 \\ 2 & 3 & 1 \end{pmatrix} = 3$, ord $\begin{pmatrix} 1 & 2 & 3 \\ 3 & 1 & 2 \end{pmatrix} = 3$.

巡回置換については、(123)(123) = (132) であることから、

$$\langle (123) \rangle = \{e, (123), (132)\} = \langle (132) \rangle$$

に注意すれば、巡回部分群は、

$$\{e\}, \quad \{e,(23)\}, \quad \{e,(13)\}, \quad \{e,(12)\}, \quad \{e,(123),(312)\}$$
の5通り。